

まえがき

ニューメディアの技術革新にはめざましいものがある。時々刻々、次々に新しいアイデアに基づいた製品が売り出されている。これを受け入れる側も貪欲に大胆に利用(ユース)しようとしている。とりわけネットワークの構築に対する民間企業の挑戦はめざましい。ボーダーレス時代そのままに海を越え、国境を越えて進展している。端末機器も利用(ユース)する市民の側に立って数々の工夫が試みられている。

特にヨーロッパではネットワークへの異業種からの参入、それに刺激を受けての工夫、共同開発等々が活発である。

本調査は、アメリカ・ヨーロッパにおけるそうした実態を通じて、情報ネットワーク分野におけるニューメディアの利用形態・方法といったユースウェアに視点をおいて実施した。6ヶ所の事例調査を行い、その印象をまとめた。その内容は、

- (1) Metropolitan Life Insurance (MLI) 社における「CallPath」
- (2) CITI corp 社のET戦略
- (3) EC統合と国際標準づくり...IBM ラ・ゴード研究所
- (4) LLOYD'S の挑戦
- (5) ネットワークを推進するもの...IBM ラーレー研究所
- (6) ネットワーク化を促すもの.....IBM ズートミア研究所
- (7) 調査のまとめ

となっている。

なお、本調査は1990年6月9日~22日ニューヨーク、ラーレー、ラ・ゴード、ロンドン、ズートミアの順で行われた。